

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	神経筋疾患患者における呼吸サルコペニアの実態と関連因子について
研究責任者氏名	内山 侑紀
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	研究実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：パーキンソン病、重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症 / 診療科名等：リハビリテーション科
	受診日：西暦 2026 年 4 月 1 日～ 研究実施許可日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： ☒ 診療の過程で取得 ☐ その他（ ）
研究目的・意義	パーキンソン病、重症筋無力症、筋萎縮性側索硬化症の神経筋疾患患者さんでは、呼吸筋の筋力低下や筋肉量の減少により、呼吸機能の低下や肺炎などの呼吸器合併症が生じやすいことが知られています。近年、呼吸筋量の減少と呼吸筋力低下を併せ持つ状態として「呼吸サルコペニア」という概念が提唱されていますが、神経筋疾患患者における実態は十分に明らかになっていません。 本研究では、神経筋疾患患者さんにおける呼吸サルコペニアの実態と関連する因子を明らかにすることを目的としています。本研究により、呼吸機能低下の早期発見や肺炎予防など、今後の診療の質向上に役立つことが期待されます。
研究の方法	本研究は、過去の診療情報を用いて解析を行う観察研究です。兵庫医科大学病院入院中の神経筋疾患（パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、重症筋無力症）の18歳以上の成人の患者さんを対象とし、電子カルテに記録された情報を用いて検討を行います。 調査項目には以下が含まれます。 ・基本情報（年齢、性別、身長、体重、Body Mass Index(: BMI), 罹患年数,

	既往歴) ・呼吸機能（肺活量，努力性肺活量，1 秒率，Cough peak flow(: CPF)) ・呼吸筋力・呼吸筋量（最大吸気圧，最大呼気圧，横隔膜筋厚） ・骨格筋力・骨格筋量（握力，HHD，四肢骨格筋量） ・身体機能評価（SPPB，10m 歩行） ・疾患重症度（各疾患に応じた評価尺度） ・嚥下機能評価(dysphagia severity scale: DSS, Functional Oral Intake Scale: FOIS) ・栄養評価(Geriatric Nutritional Risk Index: GNRI) ・ADL 評価（functional independence measure : FIM) ・肺炎等の呼吸器合併症の発生状況（発生時期・回数）入院歴などの経過データ なお、本研究では通常診療の過程で取得された情報のみを使用し、研究のために新たな検査や負担が追加されることはありません。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、個人が特定できないように個人情報を加工した上で解析を行います。対応表は研究責任者が厳重に管理し、外部に漏れることはありません。研究結果の公表に際しても、個人が特定されることはありません。
本研究に関する 連絡先	兵庫医科大学病院 リハビリテーション部 実務責任者：田所智宏 平日（9 時～17 時）・夜間・休日》TEL：0798-45-6345